

テスト名	日商ビジネス英語検定		
1. 運営事業団体	日本商工会議所		
2. テスト作成母体	記載なし		
3. 主たる受験対象者	記載なし(ビジネスで求められる英語力の養成を目指す者)		
4. 目的/構成概念	3級	2級	1級
	・以下の能力の評価 就業前に身につけるべき英語によるビジネスコミュニケーションの基礎的な能力を有する。	・以下の能力の評価 就業前あるいは就業後1年～2年以内に身につけるべき英語によるビジネスコミュニケーションの基礎的な能力を有する	・以下の能力の評価 豊富な海外取引の実務経験があり、英語による十分なビジネスコミュニケーション能力を有する。
5. テストの性質/項目数	10題(1題当たり5問で合計50問) 客観式(選択式)の問題を中心に、英単語を記述する形式の問題などを出題入門知識や常識などを含めた英語でのビジネス文書や海外取引の基礎など、最低限覚えておいた方がよい内容を出題する。ビジネスの具体的な場面を設定し、それに沿った問題も出題する。	10題(1題当たり5問で合計50問) 客観式(選択式)の問題を中心に、英単語を記述する形式の問題などを出題海外企業や外資系企業との取引で実際に使用されている英文電子メール、英文レター、企画書や報告書の作成、国際マーケティングなどに関する問題を出題する。	3題 題記述式中心で英文書作成、英文解釈分析記述など英語力とビジネス知識を合わせた総合力を問う問題を出題する。市況レポートに基づく状況分析等、契約書の作成、プレゼンテーションやネゴシエーションの方法なども出題する。
6. 採点基準	正答数		
7. 得点	100点(70点以上が合格)	100点(70点以上が合格)	100点(70点以上が合格)
8. 評価・Feedback	試験会場のパソコン等を利用して、試験の自動実行プログラムおよび試験問題を、インターネットを介しダウンロードして実施。試験終了後、受験者の答案(データ)がインターネットを介して採点され、即時に合否判定を行い、結果を通知。	試験会場のパソコン等を利用して、試験の自動実行プログラムおよび試験問題を、インターネットを介しダウンロードして実施。試験終了後、受験者の答案(データ)がインターネットを介して採点され、即時に合否判定を行い、結果を通知。	試験会場のパソコン等を利用して、試験の自動実行プログラムおよび試験問題を、画面の指示に従いダウンロードして実施。答案を作成したら、その答案をインターネットを介して日商に送信。日商で中央採点を行った後、結果を通知。
9. 受験時間	30分	40分	90分
10. 受験者数	記載なし		
11. 受験料	4,000円	5,000円	7,000円
12. ウェブサイト	http://www.kentei.ne.jp/english/		
13. その他(変化・特徴など)	<ul style="list-style-type: none"> ・書く(Writing)能力(英語の文章で自分が意図したことを相手に正確に分かりやすく伝える)を重視。 ・企業で日常的に使用する英語のビジネス文書の作成及び海外取引に関する実務的な内容について、具体的な場面設定に基づいて出題。 		